

履修方法・修了要件

人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 3年制博士課程
パブリックヘルス学位プログラム

科目区分	科目群等	条件又は科目名等	修得単位数
専門基礎科目	パブリックヘルス関連科目	パブリックヘルス特論Ⅰ	1
		パブリックヘルス特論Ⅱ	1
		パブリックヘルス特論Ⅲ	1
		パブリックヘルス特論Ⅳ	1
		パブリックヘルス特論Ⅴ	1
		パブリックヘルス特論Ⅵ	1
専門科目	パブリックヘルス関連科目	パブリックヘルス演習	3
		パブリックヘルス特別研究	3
修了単位数			12

（修了要件）

3年以上在学し、学位プログラムごとに定める修了の要件として必要な授業科目の履修により所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については1年（修士課程早期修了者等）にあっては当該課程における在学期間を含めて3年）以上在学すれば足りるものとする。

（履修方法）

■ パブリックヘルス学位プログラム

次の履修方法により12単位以上を修得すること。

- (1) パブリックヘルス関連科目の専門基礎科目 6単位
パブリックヘルス特論Ⅰ～Ⅵ(6単位)
- (2) パブリックヘルス関連科目の専門科目 6単位
パブリックヘルス演習(3単位)、パブリックヘルス特別研究(3単位)

上記のほか学術院共通専門基礎科目、大学院共通科目の履修を推奨する。

※教育上有益と認められる場合には、学位プログラムごとに定める範囲において、他の学位プログラムの授業科目の履修により修得した単位を修了の要件となる単位として認めることができる。